

もおかじょうあと 真岡城跡・真岡陣屋跡

真岡市台町（真岡小学校）



（撮影 上野訓宏）

真岡城跡

真岡城は鎌倉時代から室町時代にかけての武士が活躍した時代、現在の真岡市のあたりを治めた「芳賀氏」の城です。建物の詳しいことは分かりませんが、城の敷地は現在の真岡小学校から城山公園のあたりです。真岡小

学校の校庭の北側や西側は急な崖になっていて当時の城の雰囲気を感じることができます。



（撮影 上野訓宏）

真岡陣屋跡

真岡陣屋は江戸時代の幕府の代官所の屋敷です。竹垣代官が1797年、真岡の土地が荒れてしまったときに、復興に力を入れるためにこの場所に建てました。

はが ぜんかにゆうどう たかな
芳賀（禅可入道）高名

芳賀氏14代の当主で、室町幕府を開いた足利尊氏といっ

しょに戦い、勇ましいと大変評判になった人物です。

『太平記』という本の中にもその活躍が書かれています。

芳賀氏は、戦国時代にも、宇都宮氏の重要な家臣として活躍します。

（撮影 上野訓宏）

